

# 智仁会だより

医療法人 智仁会  
2019年6月号

**VOL.48**

私たちは地域の専門病院として誇りと責任を持って、最良の医療提供に努めます。

2019年  
6月号

 **Saga Rehabilitation Hospital**  
<http://www.sagareha.or.jp/main/>



通所リハ・訪問看護・その他

**在宅サービス**



認知症でものびのびと

**グループホーム吉原**



サービス付き高齢者向け住宅

**ドリームハウス吉原**

## CONTENTS

- 看護部通信
- 私の仕事 ～ Doctor 紹介～
- さが桜マラソン参加報告
- 訪問看護ステーションよろこび & 訪問リハビリテーション吉原
- 通所リハビリテーション吉原ニュース
- リハビリ部ニュース ～園芸日誌～
- 伝友会新聞



『思いやり』感性をみがき

気づきの心で温もりある看護

# 看護部通信



## 看護研究発表

【回復期リハビリテーション病棟協会 第33回研究大会 in 舞浜・千葉】

H31年2月21日から22日にかけて、回復期リハビリテーション病棟協会主催で、東京ディズニーリゾートで行われた研究大会で発表を行ってきました。この研究大会は、全国のリハビリテーション病院の職員が多数集まる大会でもあります。

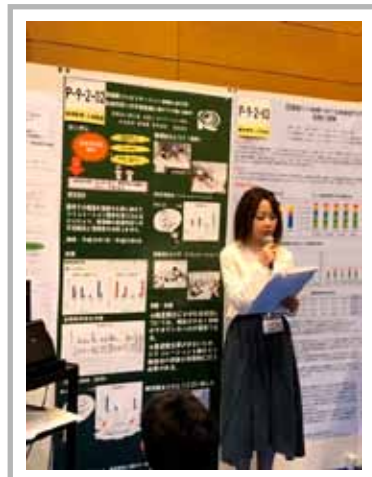
主なプログラムとしては、多くの演題発表や、基調講演、企業展示などがあり、盛況な大会でした。今回病棟より2つの演題を発表し、ポスターセッションを行いました。発表は多少の緊張はありましたが、来場者からの質問もあり、活発な意見交換ができたことと、他病院の取り組みも見ることもでき、大変有意義な日となりました。

この研究を患者様のよりよい入院生活につなげていきたいと思っております。

### 演題名

『睡眠障害のある患者への看護』

『回復期リハビリテーション病院における急変対応への不安軽減に向けての取り組み』



今回の会場が東京ディズニーリゾートということで、ディズニーも見ってきました。

New Doctor

わたしの仕事

医師

山内 佐和子

Sawako Yamanouchi



『丁寧かつ確実な診断治療を  
心がけて日々診療をおこなっています。』

- 1994年 佐賀医科大学医学部 卒業
- 1994年 佐賀医科大学医学部附属病院 内科学皮膚科 入局
- 1997年 佐世保共済病院 皮膚科
- 1998年 佐賀医科大学医学部附属病院 皮膚科
- 2000年 日本皮膚科学会認定皮膚科専門医 取得
- ひらまつ病院、ロコメディカル江口病院勤務後、
- 2019年3月 佐賀リハビリテーション病院 皮膚科勤務

佐賀県佐賀市出身

これまで皮膚科専門医として『0歳から100歳まで、皆さんのあらゆる皮膚の病気、お悩みにお答えします。』という気持ちで日々診療を続けてきました。

皮膚の病気は生命に関わる事は少ないかもしれませんが、治療して良くなることは、ストレスを減らし、生活の質を上げるという意味でとても大切だと考えています。患者さんが診療を受けて良かったと思っていただけるように頑張りますので、よろしくをお願いします。

**さが桜マラソン**  
SAGA SAKURA MARATHON  
**2019**

2019年3月24日

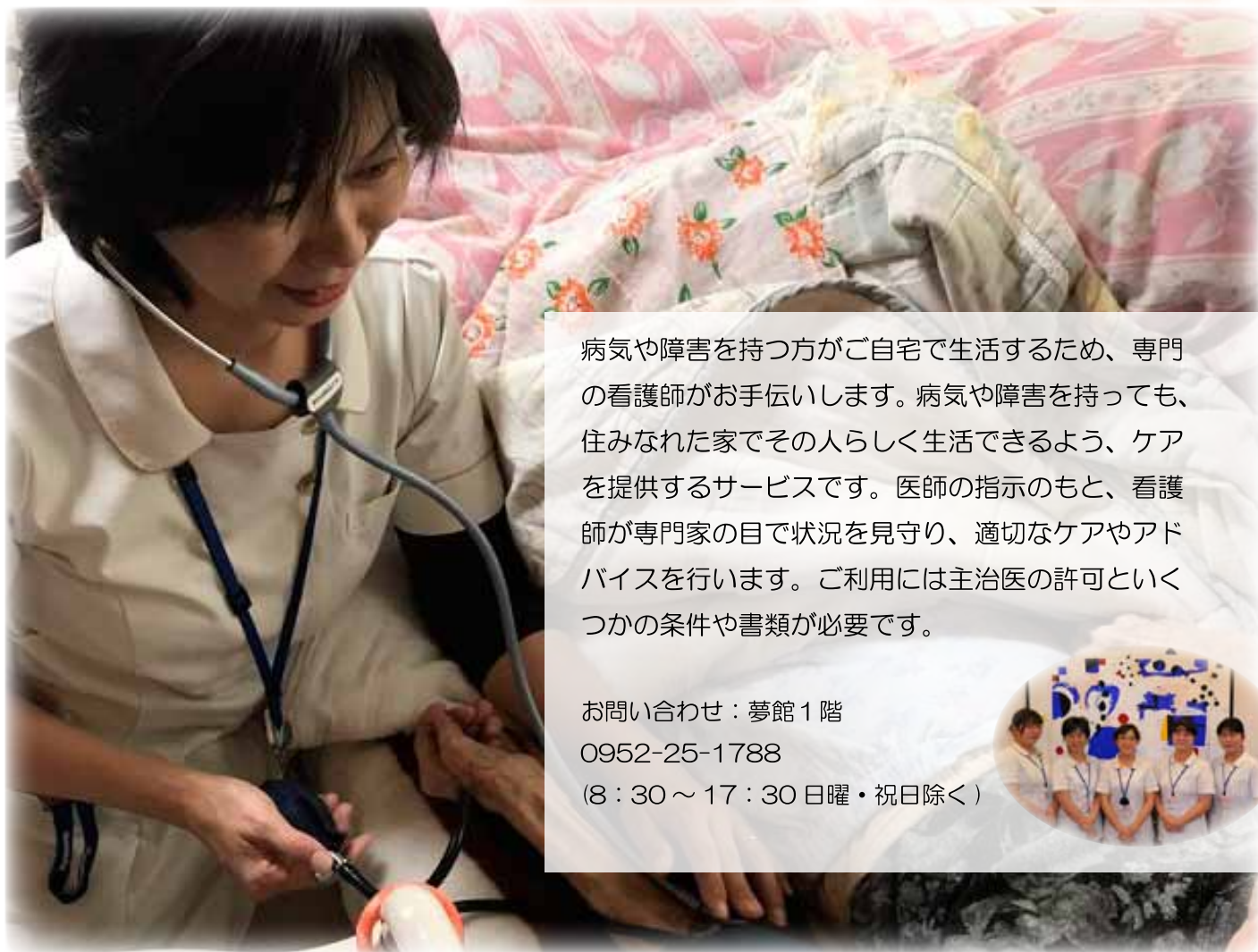
私達、佐賀リハビリテーション病院のランナー  
総勢32名は

沿道からの皆様のあたたかい応援の声と共に  
佐賀の道42.195Kmを駆け抜けました。

激励、ご声援をありがとうございました。



## 訪問看護ステーションよろこび



病気や障害を持つ方がご自宅で生活するため、専門の看護師がお手伝いします。病気や障害を持って、住みなれた家でその人らしく生活できるよう、ケアを提供するサービスです。医師の指示のもと、看護師が専門家の目で状況を見守り、適切なケアやアドバイスをいたします。ご利用には主治医の許可といくつかの条件や書類が必要です。

お問い合わせ：夢館1階  
0952-25-1788  
(8:30～17:30 日曜・祝日除く)



## 訪問リハビリテーション吉原

通院してリハビリを受けることが困難な方に対して、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が御自宅に訪問し、各専門職の視点からよりよい生活を送れるよう支援いたします。

お問い合わせ：夢館1階  
0952-25-1820  
(8:30～17:30 日曜・祝日除く)



# 通所リハビリテーション吉原での1日



リハビリの様子



レクリエーション



自由時間

## 8:30～ 送迎

送迎バスで皆さんの家までうかがいます。

## 9:00～到着

送迎バス到着

健康チェック

リハビリテーション

(個別訓練・物理療法・机上訓練など)

入浴

## 10:30 集団訓練

集団訓練 (体操・立ち上がり訓練)

## 11:30 嚥下体操

## 12:00 昼食・休憩・自由時間

## 13:00 リハビリテーション

リハビリテーション

認知リハビリテーション

入浴

## 14:00 集団訓練

集団訓練 (体操・立ち上がり訓練)

レクリエーション (1. ゲーム 2. 手芸 3. 脳トレなど)

## 15:00 お茶会

## 15:15 1 便目の送迎開始

皆さんの家まで、送迎バスでお送りします。

## 16:15 2 便目の送迎開始

当施設の特徴として理学療法士・作業療法士に加え言語聴覚士という「言葉や食事の飲み込み」のリハビリを行うスタッフが勤めており、脳卒中などで言葉が出なくなったり痺などで話にくさがある方に対して、コミュニケーションの拡大や円滑に行えることを目標に訓練を行っています。また、飲み込みの機能が低下され食事や水分でムセがみられる方に対し飲み込みの機能が落ちないように訓練も行っていきます。

その他にも、ご利用者の方々と一緒に花壇の手入れや畑にて野菜を育て収穫するなど作業活動にも取り組んでいます。

興味をもたれた方や見学をご希望の方はお気軽にご連絡下さい。



# 園芸（園芸療法）日誌

vo. 1

野菜や花を育てる事に興味のある方、  
ご協力して頂ける方は  
遠慮なくリハビリスタッフに声をかけて下さい。

秋から大根、サンチュ、春菊、ネギ、ほうれん草の種をまき、水やりや草とりなど日頃の皆さんの協力  
があって、野菜たちが元気いっぱいに実りました。大根は小ぶりながらも甘く育ち、ほうれん草や春菊  
なども青々と大きく育ちました。収穫では普段は車椅子や杖を使っている患者様も畑に膝をついて一生  
懸命に野菜をひき抜いてくれました。種まきから収穫まで大勢の患者様に助けられて無事収穫できまし  
た。心より御礼申し上げます。



現在は夏野菜を植える為に、準備を始めています。  
しっかりと土を起こして肥料をまき、夏野菜がしっか  
り育つ土作りです。これは力仕事。男性の患者様  
たちが協力して行ってくれています。  
夏野菜はキュウリ、ミニトマト、ピーマン、  
オクラなどを検討中です！



## 社会的効果

コミュニケーション  
他者との交流  
仲間を持つ喜び

## 身体的効果

身体機能の維持  
五感の刺激

## 知的・精神的効果

季節感の再建  
好奇心の目覚め  
判断力・計画性の向上  
満足感・開放感の習得



園芸療法とは、園芸植物や身の回りにある自然との関わりを通して、  
心・体・社会生活における健康の回復を図る療法の事です。



# 伝友会新聞

第01号 発行所 佐賀リハビリテーション病院 リハビリ部言語聴覚課 伝友会係

## 第四回伝友会 〈2月29日〉

第四回は桃の節句も近い、二月末にありました。

今回初めて、共同で一つの物を作っていく共同製作を行いました。

まず『春と言えば何?』のお題で、語想起を行い、出てきた『ひな祭り』を折り紙で作成しました。参加者同士で物の貸し借りや自分が作った物を相手に貼ってもらう等の依頼が多くあり、自発的な交流が見られました。和気藹々と和やかな雰囲気での活動ができていました。作品完成後ひな祭りの歌を、重度の失語症患者も自然と歌詞を口ずさむ様子がありました。家族の方もスタッフの関わり方を見て、メモ用紙を取り出し言葉を引き出そうとされる場面が見られていました。



## 編集後記★製作裏話★



今回、一年間の活動を新聞にまとめました。年4回の活動での写真は107枚! 3月中旬に運営メンバーのA氏・B氏・C氏の三人で一枚一枚確認しながら、思い出話を聞きながら作成しました。

今年度の伝友会に途中から参加した方には「伝友会という会を知ってもらいたい」また、参加されている方には「この回は～だったね」など皆さんで楽しんでほしいです。

### 新規入会受付中!

ご興味のある方は、ぜひ一度見学にきてみませんか?

私達は地域の専門病院として 誇りと責任を持って  
最良の医療提供に努めます



## 基本方針

1. 地域社会に根ざし、予防から在宅支援まで一貫したリハビリテーションの提供に努めます。
2. 人権と意思を尊重し、説明と同意に基づく医療、診療情報の提供に努めます。
3. より良い医療を実践するため、専門職としての自己研鑽に努めます。
4. 患者、家族の立場に立った、安全で最良のチーム医療に努めます。

